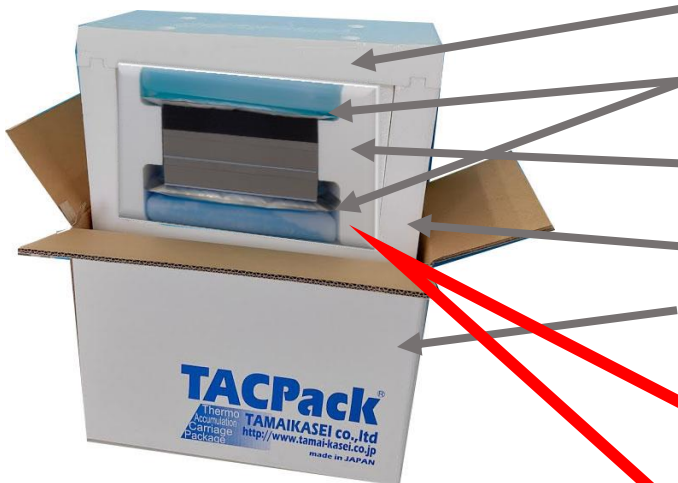


TACPack®-ZSVは容器内を一定時間2-8°Cに維持するデータを取得した定温小口輸送用のパッケージです。

製品構成 (断面写真)



断熱容器フタ

PATHTHERMO®CV-2 (上下各1個 外側)
 PATHTHERMO®F5 SAP (上下各1個 バイアル側)

支持台

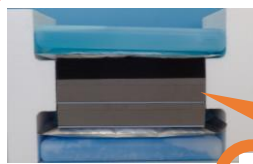
断熱容器本体

外装 (ダンボール)

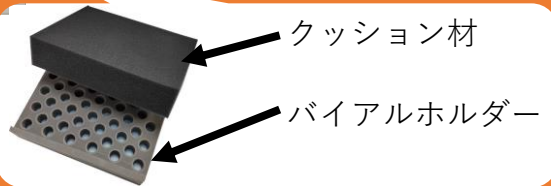


PATHTHERMO® CV-2 PATHTHERMO® F5 SAP

外寸 (mm)	520x320x375
荷室サイズ (mm)	230x180x80
総重量 (kg)	約 6
蓄熱材 PATHTHERMO®	CV-2 1200g 2個 F5 SAP 550g 2個



50本立てバイアルホルダーを最大2個とバイアルを保護するクッション材の搭載が可能です。



クッション材

バイアルホルダー

本製品は、35°C環境下において2-8°Cを43時間維持できました。

オプション

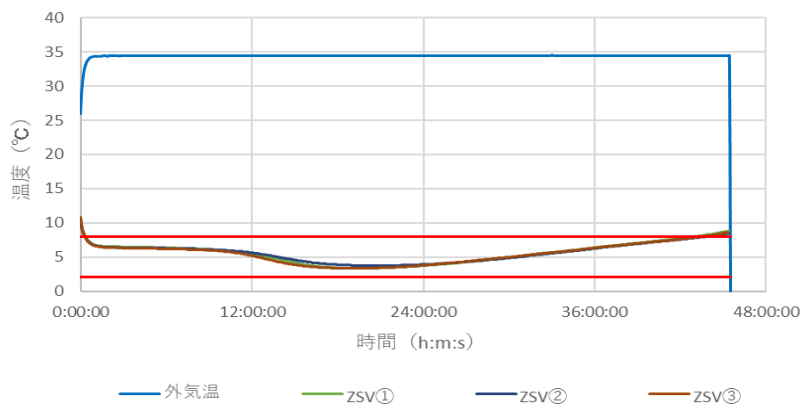


専用アルミカバー

折り畳みコンテナ

外装は専用のアルミカバーや折り畳みコンテナもご用意できます。

【35°C環境下 荷室内温度】



ZSV①②③のグラフはTACPack®-ZSV 3パッケージ (同仕様) の内温データ

※上記温度測定は、社内試験結果であり製品を保証するものではありません。

<p>①</p> 	<p>断熱容器底部にプレコンディショニング済みのCV-2 1個を搭載する</p>	<p>⑥</p> 	<p>フタを閉じ予冷を行う（目安として20℃環境下で1時間程度）</p>
<p>②</p> 	<p>CV-2の上にプレコンディショニング済みのF5 1個を搭載する</p>	<p>⑦</p> 	<p>CV-2とF5とトレイを取り出し、バイアルを入れたバイアルホルダーを搭載する。</p>
<p>③</p> 	<p>支持台を左右に搭載する。</p>	<p>⑧</p> 	<p>その上に蓄熱材トレーを搭載する。</p>
<p>④</p> 	<p>その上に蓄熱材トレーを搭載する。</p>	<p>⑨</p> 	<p>再度、先の⑤のようにCV-2とF5を搭載する。</p>
<p>⑤</p> 	<p>F5 1個と、その上にCV-2 1個を搭載する。 *F5は必ず荷室側に設置願います。</p>	<p>⑩</p> 	<p>フタを閉じ、搬送を行う。</p>

【事前準備（プレコンディショニング）】

PATTERMOCV-2
1200g
2個
-20~-18℃で
24時間以上放置
し完全に凍結させる



※
「PATTERMOCV-2」
はラベルを上にして
平置きで凍結して下さい。

PATTERMOF5
550g
2個
20~25℃下で
24時間以上放置
し完全に融解させる



2021.4.1